

えがおふれあい たかめあい きらり かがやく あざ二っ子

横浜市立あざみ野第二小学校
学校だより 4月号

第1号 令和5年4月7日発行

学校だよりはホームページにも掲載されています。
学校日記も更新中です。ぜひご覧ください。
青葉区あざみ野三丁目29番地3
TEL 045-902-4866



授業で「キラリ★かがやくあざ二っ子」めざして

校長 宇都宮 桂

さくら通りの桜は通勤・通学、お買い物等の人々の心に春のたよりを届けていました。お花見を楽しまれたご家庭も多かったかと思えます。3月に卒業生102名を送り出しましたが、4月には新1年生72名、転入生18名が加わり、580名で、令和5年度のあざみ野第二小学校のスタートとなりました。

昨年度の子どもの様子を振り返ってみると、「めあて達成に向けて力を発揮する姿」「集団でやり遂げるよさを実感した姿」「Try & Errorでくじけず、最後まで頑張れる姿」等が見られました。学校教育目標である「えがおふれあい たかめあい きらり かがやく あざ二っ子」の姿が具現化されてきたと感じています。そこで、今年度もより学校教育目標の具現化に向けて取り組みます。

1つ目に「質の高い学び」を目指します。昨年度同様、「午前5時間授業」で、集中力が高い午前中に5時間の授業を実施し、学力の定着を図ります。また、いろいろな先生に教えてもらえると「楽しい」「褒めてもらえてうれしい」「自信がつく」「高みを目指したくなる」等、エビデンスが上がったので、全学年にチームマネージャー(TM)を設定し、3クラスの担任プラスTMの4人の教員で3クラスを見守り育て、指導・支援を進めていきます。さらに、より分かりやすい授業づくりを進めるために、全学年で担任やTMが教科分担制(学年によって分担は異なります)を行います。また、日本語指導が必要な児童に個別指導や教室での補充指導等を行う「国際教室」を設置します。

2つ目に「心の育成」を図ります。全学年でマイプラン(1週間の授業の予定表)を活用して、見通しをもって学校生活を過ごせるようにし、自主的な活動を促します。また、1・3・5年と2・4・6年の2グループに分け、交互に、原則、月曜日13:10~13:35の25分間を「ロング昼休み」として友達と交流を図り、ふれあいを深め、豊かな心を育てます。そして、遠足や宿泊学習はもちろん、なかよし交流タイムの充実等LIVEでの活動を工夫し、自己肯定感や自己有用感の育成を図ります。

3つ目に「持続可能な学校づくり」を目指します。子ども達によりよい授業を行ったり、子ども達の気持ちをしっかり受け止めたり、よりよい指導・支援を行うためには、教師が元気でなければなりません。「子ども達のために」という思いで、日ごろから業務に取り組む教師が多い本校では、長時間勤務が多くなり、教師の負担が増加しています。そこで、学校ではICT活用で、欠席等の連絡(ロイロノート・スクール)・アンケートや参加承諾書等の回答(Google form)を進め、電算化で処理をします。また、留守番電話の設定を17時とします。是非、ご理解・ご協力をお願いいたします。このような中、地域見守りたいの登下校の見守り、オヤジの会による行事の支援(プール清掃、運動会警備等)、学校地域コーディネーターによるあざニボランティア活動等は、子ども達だけでなく、職員の働き方改革にも繋がっています。今後も子ども達や働き方改革にお力添えいただける方を募っていく次第です。

今年度はとくに、「見通しをもって粘り強く取り組む」「自分の学びを振り返り、次の学びに生かす」「友達や地域の人等との対話を通して自分の考えを広げ深める」「学んだ知識を相互に関連付けてより深く理解する」等、子ども達が社会に出てからも、学んだことを生かせるように、一つ一つの学習を大切にすると共に、より授業で「スマイルあざ二っ子」や「チャレンジあざ二っ子」が多く見られるようにします。

今年度も保護者・地域等のみなさまのご理解・ご協力をいただきながら、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

